

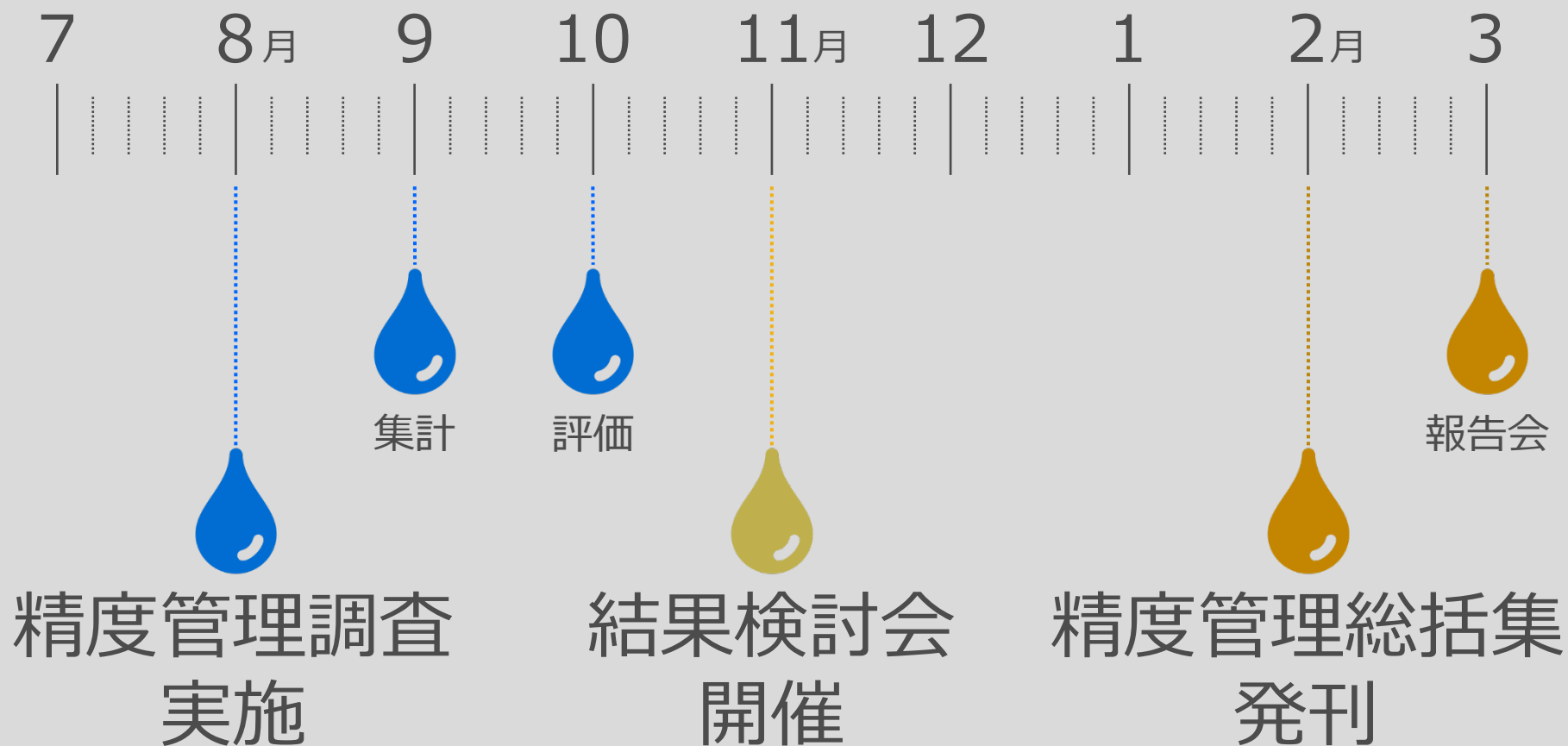
# 平成26年度 精度管理調査概要

平成27年3月14日（土） 14:00～  
名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂

公益社団法人 愛知県臨床検査技師会 精度管理事業部

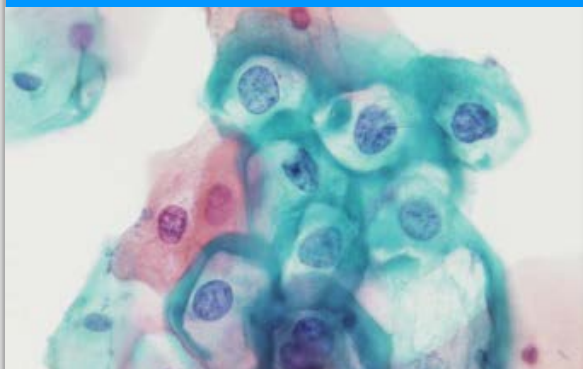
安城更生病院 蜂須賀靖宏

# 精度管理事業の取り組み



# 精度管理調査・実施内容

## フォトサーベイ



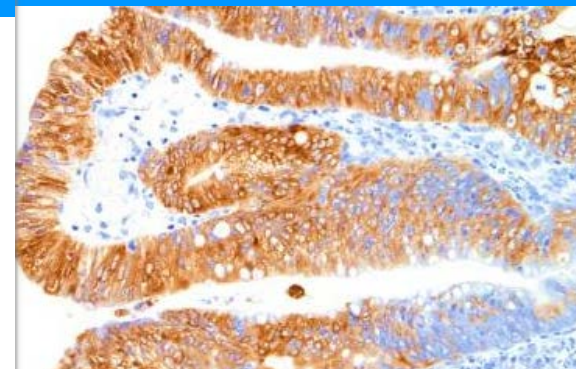
血液検査  
一般検査  
生理検査  
微生物検査  
細胞検査

## サンプルサーベイ



臨床化学検査  
免疫血清検査  
血液検査  
一般検査  
輸血検査  
微生物検査

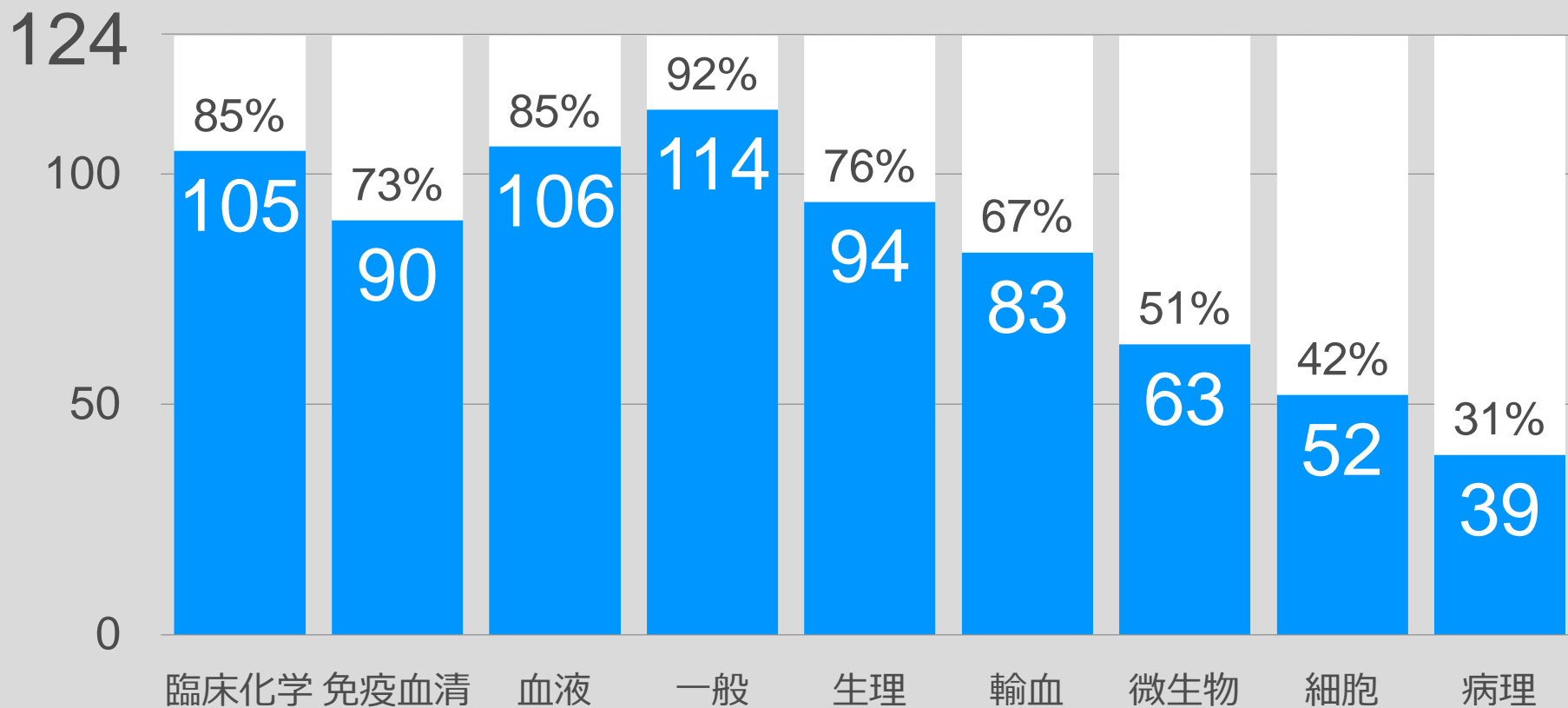
## 染色サーベイ



病理検査

# 平成26年度参加状況

## 参加施設



# 結果検討会の開催

## 目的



今後の日常検査や  
精度管理の改善に  
向けたサポート

施設間のコミュニ  
ケーション

## 内容



少人数グループ  
ディスカッション

参加者同士の情報  
交換

## 参加施設



対象：50施設  
参加：33施設46名

参加率：66%

# 精度管理総括集の発刊

- 参加施設に1冊ずつ配布
- 本年度の設問解説とポイントについて記載
- 愛臨技ホームページにWeb総括集を掲載
  - フルカラーで総括集が閲覧
  - ファイルのダウンロード可

<http://www.aichi-amt.or.jp/AiCCLS>

## 細胞検査部門

精度管理事業部員：吉本 尚子

(西知多医療厚生組合東海市民病院：TEL:052-603-2271)

実務担当者：橋村 正人(国家公務員共済組合連合会名城病院)

中根 昌洋(医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院)

都築 菜美(豊川市民病院)

### I. はじめに

細胞検査部門では、近年、細胞検査における細胞の見方および所見の表現方法の統一化を目的とした精度管理調査を実施してきた。本年度は、日常業務において鑑別が重要となる症例を中心にフォトサーベイ形式にて出題した。評価対象設問10症例を出題し、判定と推定病変について評価を行った。また、評価対象外設問として2症例を出題した。

### II. 参加施設

細胞検査部門への参加は52施設であった。

### III. 評価について

#### 1. 評価設定

症例1～10の判定および推定病変について評価を設定した。

#### 2. 評価基準

評価	正解	「基準」を満たし、極めて優れている
評価A	正解	「基準」を満たしているが、改善の余地あり
評価B	許容正解	「基準」を満たしておらず、改善が必要
評価C	不正解	「基準」から極めて大きく逸脱し、早急な改善が必要
評価D	不正解	

### IV. 正解および許容正解

症例	設問	正解 【許容正解】
症例1	41歳,女性, 子宮腫部擦過	(e)HSIL (c)上皮内癌
症例2	48歳,女性, 子宮腫部擦過	(a)NILM (c)トリコモナス膣炎

症例3	70歳,女性, 子宮内膜擦過	判定 推定病変	(b)疑陽性 (d)子宮内膜 異型増殖症
症例4	73歳,男性, 喀痰	判定 推定病変	(a)陰性 (a)ヘルペス感染
症例5	72歳,男性, 自然尿	判定 推定病変	(c)陽性 (c)尿路上皮癌 (高異型度) 【(b)尿路上皮癌 (低異型度)】
症例6	43歳,男性, 自然尿	判定 推定病変	(a)陰性 (a)Decoy cell
症例7	62歳,男性, 甲状腺穿 刺吸引	判定 推定病変	(d)悪性 (d)乳頭癌
症例8	46歳,男性, 胸水	判定 推定病変	(c)陽性 (d)腺癌
症例9	55歳,男性, 頸部リンパ節 穿刺吸引	判定 推定病変	(c)陽性 (c)小細胞癌
症例10	52歳,女性, 耳下腺 穿刺吸引	判定 推定病変	(a)陰性 【(b)疑陽性】 (b)多形腺腫

# まとめ

平成26年度は大きな問題もなく、精度管理調査を実施することができた

愛知県内の施設間差是正を目標として、来年度以降も精度管理事業に尽力していきたい

精度管理調査を実施するだけでなく、実施後のサポート体制を今以上に充実させたい